

議会報告会（H27.11開催分）に関するアンケート調査結果

■調査概要

【調査目的】

開かれた議会に向けた取り組みの一つとして、市民の率直な意見及び要望を把握し、今後の取り組みの参考にしていくことを目的に実施。

【調査対象】

議会報告会（H27.11開催分）の参加者

- ・10会場の延べ参加者： 197人（受付簿記載者）
- ・アンケート協力者： 157人（協力者率：79.7%）

日	地区	場 所	担当班	参加人数（前年）
11月5日	篠山	城下まち会館	3班	16人(19人)
11月6日	福住	福住公民館	3班	27人(29人)
11月6日	今田	今田まちづくりセンター	2班	17人(11人)
11月9日	日置	城東公民館	1班	25人(36人)
11月12日	西紀南	みなみ・ほっと・サロン	3班	22人(14人)
11月13日	大山	大山小学校ふれあい館	2班	19人(23人)
11月17日	村雲	ハートピアセンター	1班	23人(16人)
11月18日	西紀中	げんき・げんきハウス	1班	18人(19人)
11月19日	後川	後川文化センター	2班	19人(18人)
11月24日	八上	高城会館	1班	11人(13人)
合 計				197人(198人)

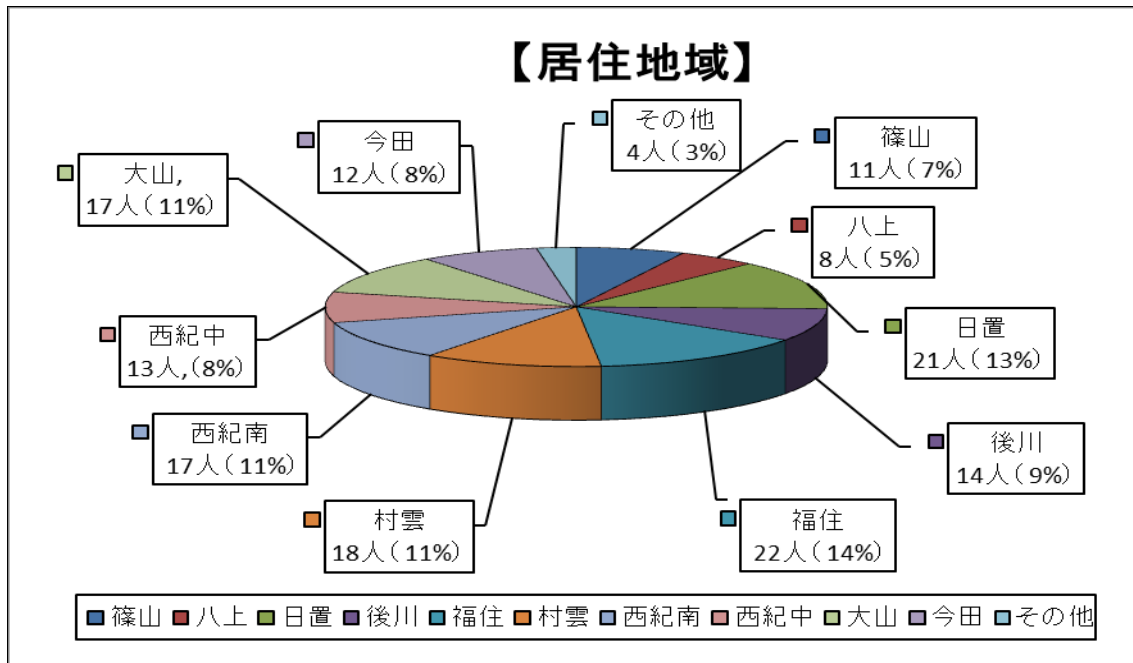
【調査項目】

1. 参加者の属性……………2～3頁
2. 取り組み（議会報告会）の評価……………4～5頁
3. 議会報告会情報の入手状況……………6頁
4. 自由記述……………7～8頁

1. 参加聴者の属性

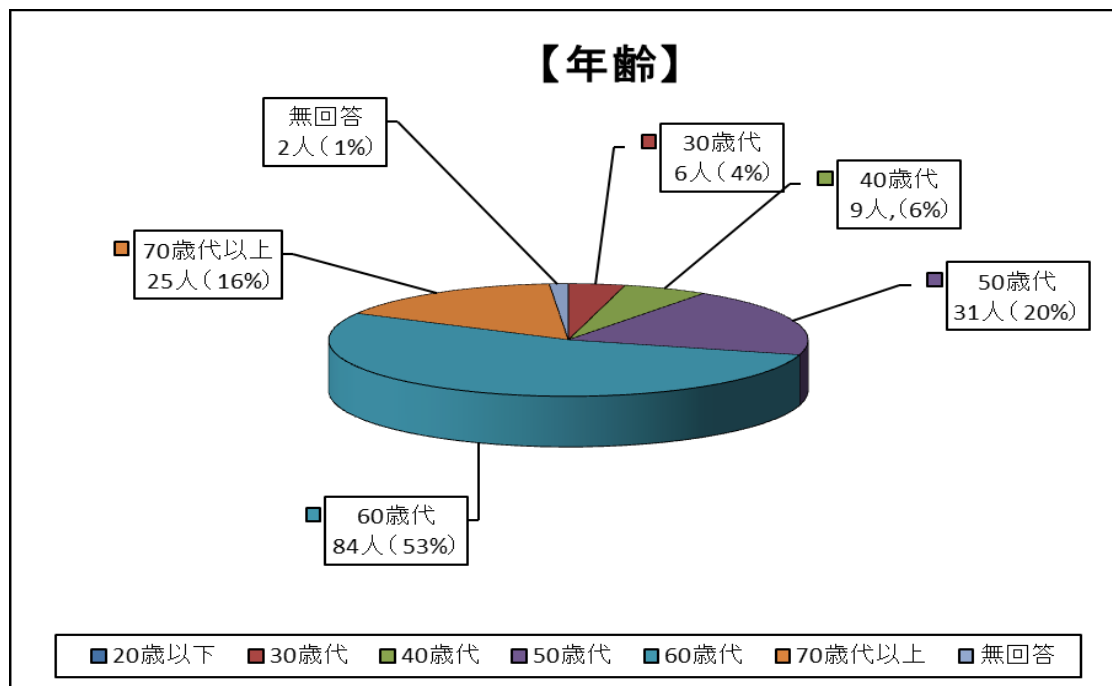
【居住地】

- ・基本的には開催地区の居住者が参加されている。



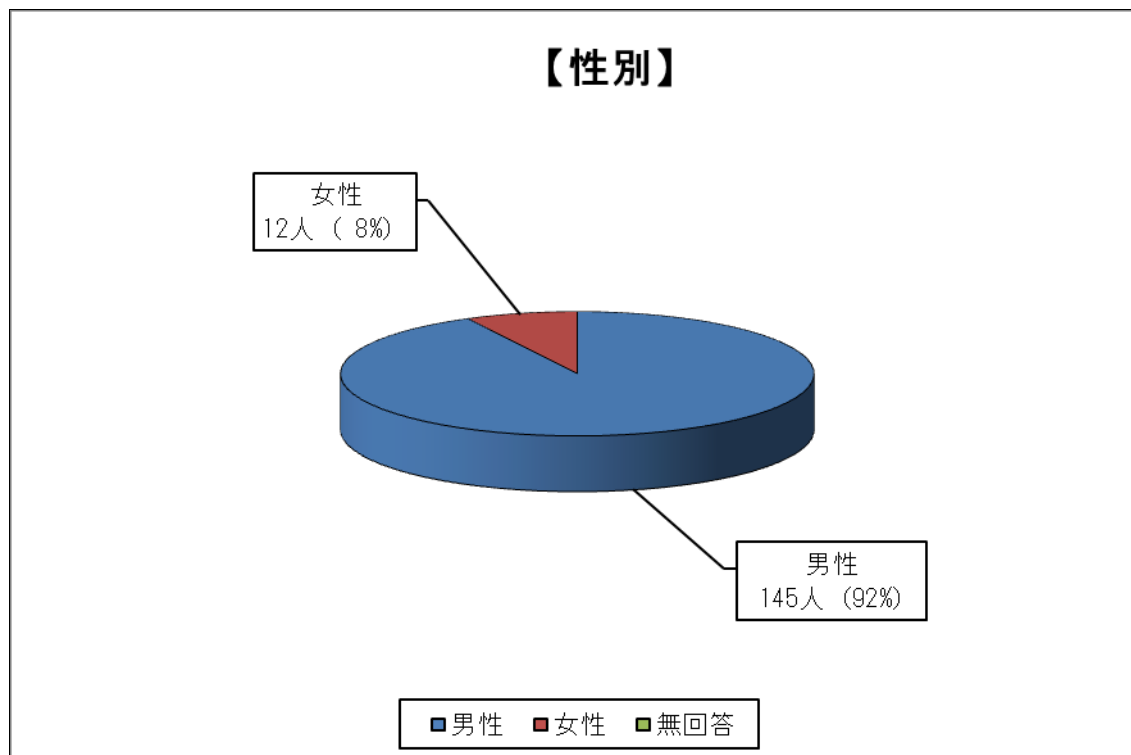
【年齢】

- ・60歳代が一番多く、50～70歳代以上が全体の89%（前回94%）を占めており、40代は9人（前回5人）、30歳代は6人（前回3人）、20歳代は0人（前回2人）である。



【性別】

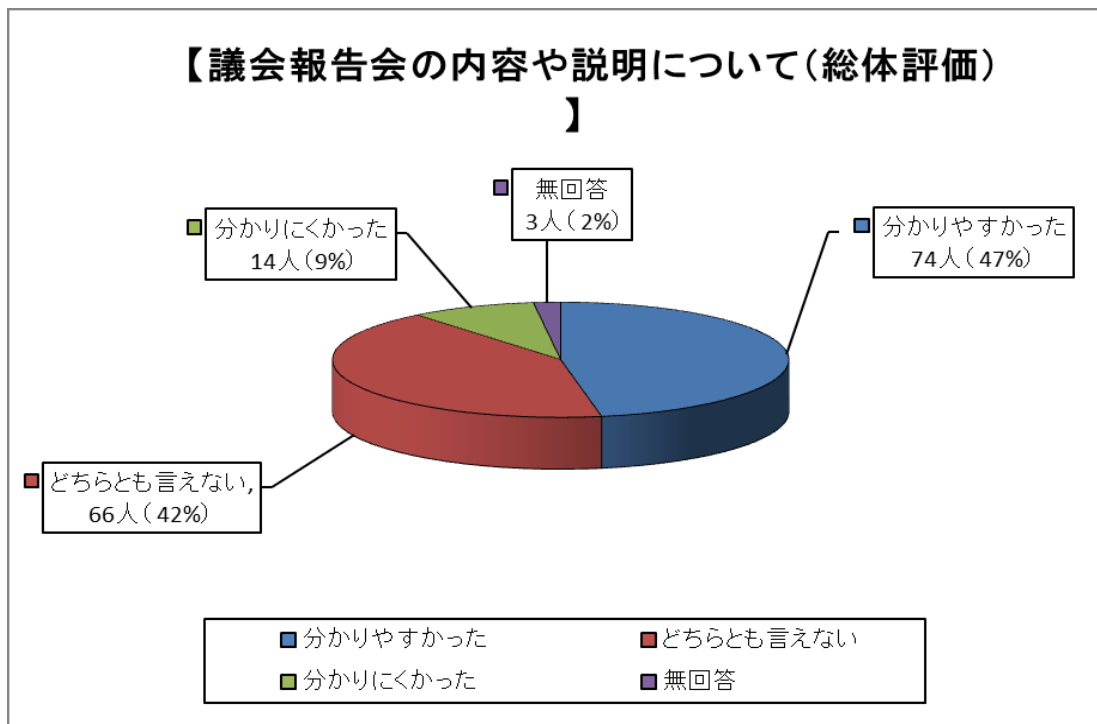
- ・「男性」が92%（前回89%）を占めている。



2. 取り組みの評価

【議会報告会の内容や説明に対する評価】

・「分かりやすかった」は47%（前回41%）に留まっている。それに対し「どちらとも言えない」と「分かりにくかった」をあわせて51%であった。



(理由 要約・抜粋)

<分かりやすかった>

- ・分かりやすい資料と画像でとても聞きやすかったです。質問にも的確に答えていただきありがとうございました。
- ・市議会だよりからの情報でなく、意見交換ができ良かった。
- ・回答のできる事は明確にお答えいただいた。
- ・プロジェクターによる説明が分かりやすかった。
- ・一問一答で行われていた。身近な質問であったため分かりやすかったと感じます。
- ・具体的な説明があり、分かりやすかった。
- ・説明が丁寧であった。
- ・内容が分かっているのでよく分かった。

<どちらとも言えない・分かりにくかった>

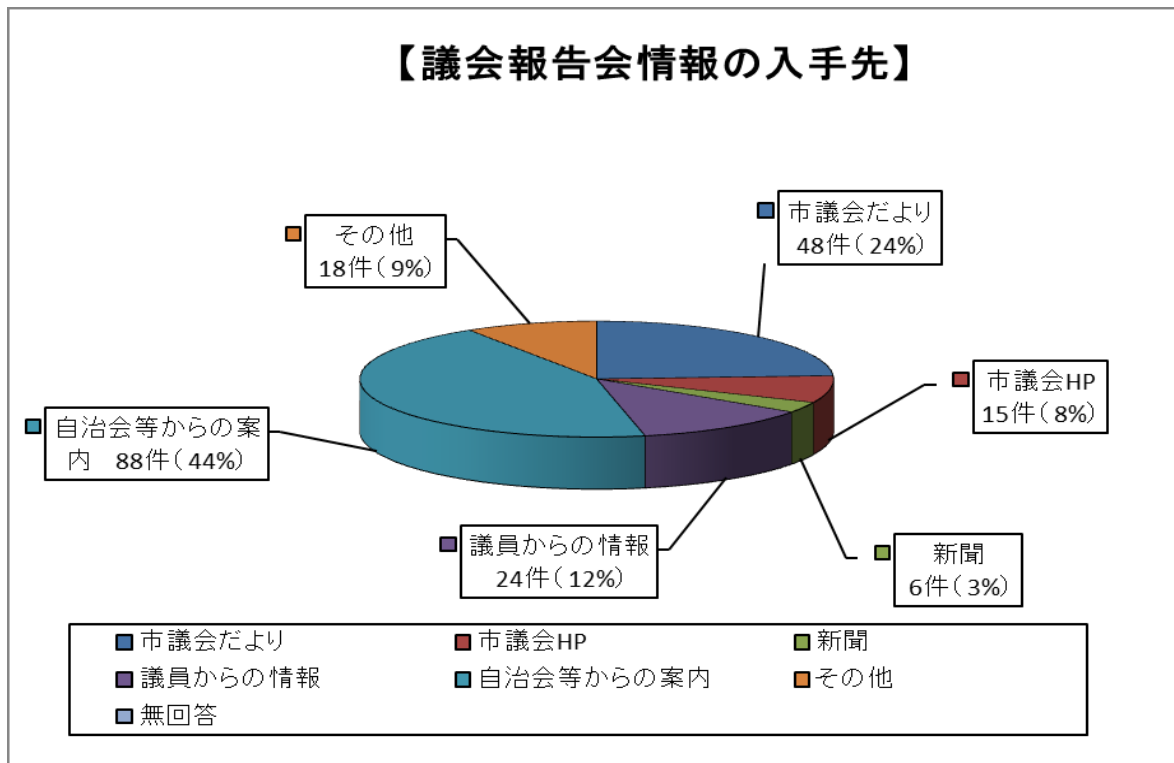
- ・もう少し具体的な内容がほしかった。
- ・さらりと内容説明を聞いただけではなかなか理解できにくい。
- ・各地域のことを重点に報告があればよかった。

- ・補正予算の施策を各項目について大まかに聞いたかった。
- ・中途半端であった。
- ・時間が足りない。
- ・持ち帰ってどうなったか知りたい。
- ・議会活動、一般質問の事業化、制度化の状況等の報告も必要と感じました。
- ・修正案の中身まで伝えようとするとかえってわかりにくいケースもある。
- ・ただ単なる報告会のような気がする。このような報告会は必要でしょうか。
- ・前提条件が明確でない。
- ・議会だよりで内容は分かっていたが、今日だけの話では分かりにくいのではないか。
- ・行政と議会との区分が出来ていない会であった。
- ・ドローンの話は出たが、購入資金がいくらなのか等分からなかった。
- ・内容がもう少し詳しく説明があればよい。
- ・少しずれた意見もあった。
- ・説明は分かりやすいが内容が一般的でない。
- ・「意見を持ち帰ります」が多い。
- ・議員の勉強不足であった。
- ・映像の文字が読めない。パワーポイントの作成に工夫が必要である。
- ・行政当局でもないし、意見は市への要望が主であったので答えにくかったのではないか。

3. 議会報告会情報の入手状況

【議会報告会情報の入手先（複数回答）】

- ・報告会の開催情報の入手については、「自治会等からの案内」が大部分を占めており、続いて「市議会だより」「議員からの情報」の順である。



4. 自由記述

【ご意見・ご感想（要約・抜粋）】

（議会報告会について）

- ・ほのぼのとした雰囲気が楽しかったです。
- ・初めて参加しましたが、とてもわかりやすく良かったと思います。議員のはっきりした回答がすごく感じがよかったです。
- ・たくさんの意見が出て活発な会でした。子供たちにやさしい篠山になってもらいたい。
- ・お世話になりありがとうございました。
- ・持ち帰って伝えます。検討しますではなく、主体性を持って返答してほしい。
- ・報告が不親切であると思う。
- ・自治会長、PTA会長への動員要請が多すぎる。本来の大切な仕事が多忙なため、できにくい状況である。改善の方向性を探していただけたらありがたいです。

（議会に対する要望等）

- ・議会は市政の見張り番としての役目もあると思いますので、しっかりと情報を得て、正しい方向へ行くように導いてほしい（市への意見を申し述べてほしい。）。
- ・住民目線の新しい篠山をつくってほしい。時代は大きく変わって行っていることを行政も認識する必要がある。
- ・篠山市を大きくとらえ、市民のために尽力願えればうれしく思います。皆さんに期待を寄せる一人として信頼しています。頑張ってください。
- ・行政への政策提案、その行政との議論の場の設立等いかがでしょうか。
- ・議会議員としての地域をどう対応するか信念を持ってください。
- ・視察研修に各地に行っているのは良いが、逆に篠山に視察に来た例も示してほしい。それだけ篠山が先進している例を示すことになるのではないか。
- ・村の集会にも顔を出してほしい。
- ・このような会に出席した時に意見が言える機会はあるのですが、一般的に意見を吸い上げる場所があまりないのではないので考えていただければ。足が運べない人や、インターネットができない人もいる。
- ・ただ、議題を審議するのみならず、地域の情報にしっかりとアンテナを張った上で、審議に臨んでほしい。
- ・議員定数について、来年改選数は現状の18名で行くことを聞いたが、これ以上減らすことについては正解でないと思う。
- ・インパクトの少ない議会活動に思えた。住民の声を積極的に汲み取り、市政全般が住民に伝わる議会活動に期待する。

(市政に対する要望等)

- ・飛曾山峠（国道372号線）歩道の設置を希望しています。多分、以前から出していると思います。
- ・篠山市はホッケー、野球には力を入れていますが、ソフトボールにはなぜ触れてもらえないのか。小学生からクラブチームをしているので、ソフトボールの強化にも力を入れてほしい。
- ・市営住宅の安全性の確保について何度も電話しているが対応がない。
- ・市民の安心、安全のため、市議会として各所に防犯カメラの設置に向けて取り組んでほしい。
- ・独居老人が増えている。鳥獣被害が起きた時に女性、老人ではどうすることもできないとの話をよく耳にします。網を張るなど地域の協力を得るように周知してほしい。
- ・市内の施設のほとんどが指定管理者による運営になっていて、市の予算などは削れるかもしれないが、少し不安を感じる。何か起きた時や施設の設備などの点検をしっかりとしてほしい。プールの時計が止まっていたり、老人福祉センターの駐車場の支柱が危険な状態にあったりする。また、施設（小学校）にある大きな木の剪定などについても市が協力してくれてもよいのではと思う。
- ・介護タクシーの問題は国を動かすくらいの動きをしてほしい。
- ・市がつけている外灯ですが、あまり明るくなく、電気代は自治会持ちなのでできればLEDに交換願いたいのです。
- ・空き家、耕作放棄地の対策が急務です。集落の共同作業に参加できる人が少なく実施が困難となっている。
- ・少子化対策にはいろいろな意見があるが、若者が地元に着し、活性化するためにも企業誘致をもっと力を入れて実施する方向に議会及び市の力を出してほしい。
- ・多紀支所をハートピアに増築してほしい、
- ・集落の公民館の新築、改築の補助金が少ないので検討してほしい。